

2016 年度 特許情報・調査セミナー（初級）

実務に即した特許情報検索の基礎

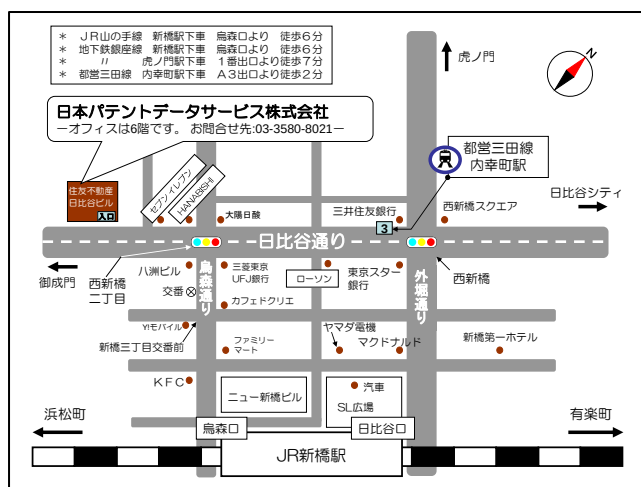
特許調査の種類と明細書のチェックポイント
調査方針の立て方と実際の検索



入門 ← レベル → 上級



出願前調査をはじめとする特許調査の種類ごとに、技術テーマに沿った正確な調査を行うにはしっかりとした基礎が必要です。実務に即応した調査に一步踏み込んで、調査の初心者レベルからプロレベルのスタート台に立っていただくために、企業で長年調査業務に従事したベテラン講師が調査に関するきちんとした知識やスキルをご紹介します。知財部門、開発部門の調査担当者を対象に調査レベルの向上を目指します。



講 師：長澤 洋

(株)オーチャード・オフィス 代表取締役
元 富士通(株) 知的財産権本部

場 所：日本パテントデータサービス(株) セミナー室
東京都港区西新橋 2-8-6

住友不動産日比谷ビル 6F

TEL:03(3580)8021 FAX:03(5512)7810

時 間：1 日間コース（午前 10:00～午後 4:00）

受講料：20,000 円（税別）

定 員：24 名（先着順申し込み）

開催日：6 月 8 日（水）、2017 年 3 月 2 日（木）

【申込方法】FAXまたはeメールでお受けいたします。FAX: 03(5512)7810 メール: chizai-semi@jpbs.co.jp
（受講票をメールまたはFAXにてお送り致します。5 営業日以内に届かない節はご一報ください。）

【キャンセル】セミナー開催日前 10 日以降にキャンセルされた場合には、受講料を請求させていただきます。
但し、講師の都合などで急遽開催が見送られた場合には受領済みの受講料を返却させていただきます。

お申込日 年 月 日

「実務に即した特許情報検索の基礎」申込書

日本パテントデータサービス株式会社 知財研修部 行（FAX: 03-5512-7810）

会社名				部課名			
住 所	〒						
TEL				FAX			
参加希望日: ☐ 6月8日 ☐ 2017年3月2日							
受講者氏名				所属			
E-mail				特許経験	☐ 有(年) ☐ 無		
受講者氏名				弁理士番号			
E-mail				特許経験	☐ 有(年) ☐ 無		
弁理士番号				弁理士番号			
支払方法	☐ 単独請求書・銀行振込 ☐ 当日現金 ☐ 合算請求(お取引コード:)						

備考: ※弁理士の方は弁理士(登録)番号をご記載ください。(本研修は、日本弁理士会の継続研修としての認定を申請中です。本研修を受講し、所定の申請をすると、外部機関研修として単位が認められる場合があります。)

セミナースケジュール 実務に即した特許情報検索の基礎

午前 10:00	講師ご紹介
10:05	特許データベース「JP-NET」の基本操作説明
10:35	■特許調査の種類 ・出願前の公知例調査（先行技術調査） ・無効資料調査 ・侵害予防調査 ・技術動向調査 ■明細書のチェックポイント ・請求項を見る（読む）のか詳細な説明を（読む）見るのか ・請求項の読み方 －上位概念と下位概念、 －予め想定した構成要件とそうでない要件の取り扱い ・詳細な説明の読み方 －基準日無しの先行技術調査 －基準日有りの無効資料調査 －基準日のバリエーション（日米などの法制度を含めて、先発明主義、国内優先、外国優先権主張、分割、継続出願、仮出願、再発行、再審査・・・）
11:00	
11:45	昼休憩
12:45	■特許分類について ・分類の種類 IPC,FI,FT USC,ECLA, ・見つけ方 ・使い分け ■キーワードについて ・検索用キーワードについての考え方 ・多観点（演習？） ・規則的な変化
14:20	休憩
14:30	■検索キーの組合せ方 分類で攻めるか、キーワードで攻めるか。両者を組み合わせるとしたらどのような考えに基づいて組合せるか。
15:00	
15:50	
16:00	
	■役に立つ動向分析 特許情報にどこまで期待してよいのか。
	質疑・応答
	終了

【備考】

- ・ データベースは「JP-NET」を各人1台のパソコンを使用しての検索実習を予定しております
- ・ セミナーご参加の方で事前にご質問や特に説明をお聞きになりたい内容がございましたらお申出下さい。可能な限りお答えさせていただきます。